

## 【色のでき方】

○どんな色を混ぜても作ることができない色を三原色といふ。三原色にはテレビやディスプレイなどの光(色光)の三原色と、絵の具や印刷インクなど(色料)の三原色がある。

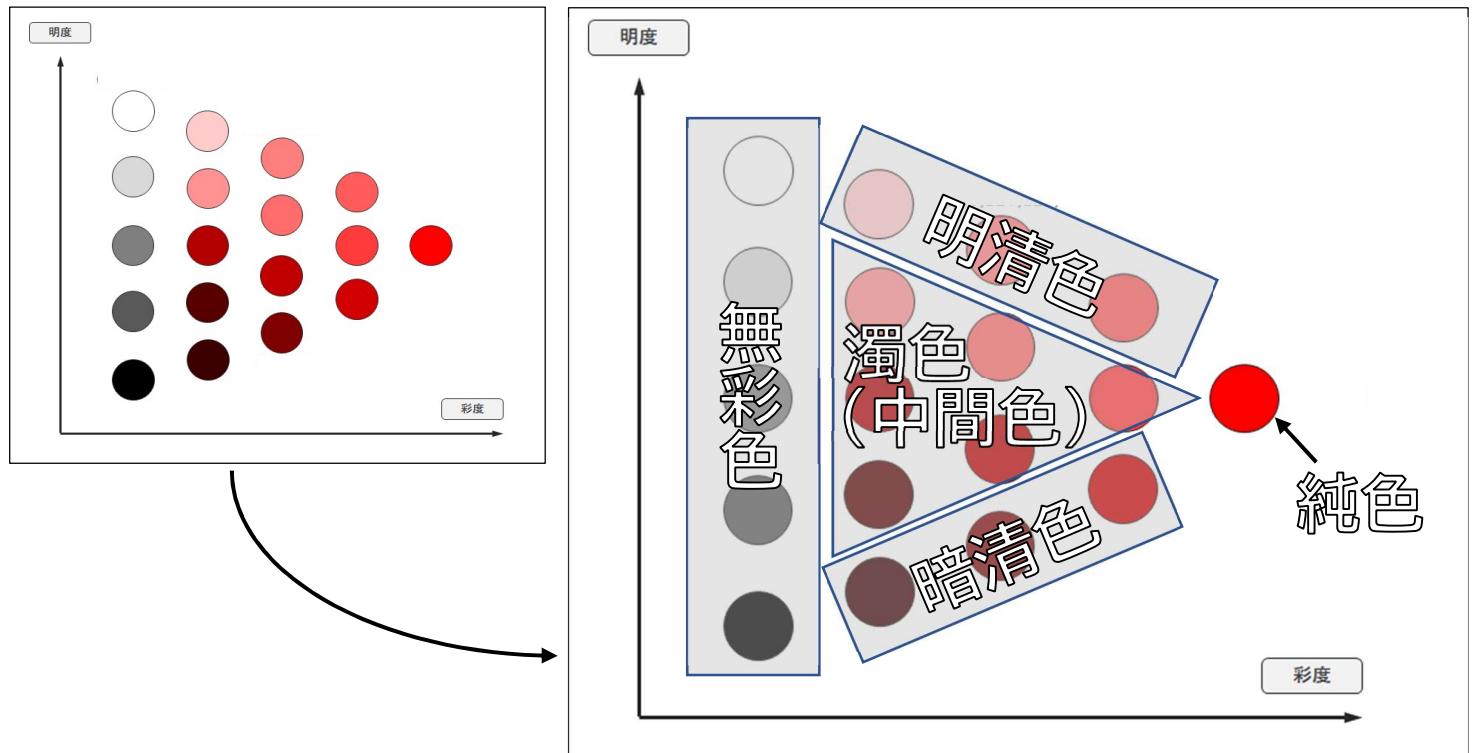
○色光の三原色はレッド、グリーン、ブルーで、それぞれの英語の頭文字をとって RGB(Red, Green, Blue)ともいふ。

また、色光は重ねるほど白くなっていく。この現象を、加法混色といふ。

○色料の三原色はマゼンタ、イエロー、シアンで、それぞれの英語の頭文字をとって CMY(Cyan, Magenta, Yellow)ともいふ。また、色光は重ねるほど白くなっていく。この現象を、減法混色といふ。

○色には、色相(色合い)、明度(明るさ)、彩度(鮮やかさ)の3つの性質があり、これを色の三要素といふ。

○彩度の低い色(黒、灰色、白のみ)を無彩色といい、それ以外を有彩色といふ。また、各色相の中でもっとも彩度の高い色を純色、純色に白を混ぜた色を明清色、純色に黒を混ぜた色を暗清色、純色に灰色を混ぜた色を濁色(中間色)といふ。



○色相の違う色つくる輪のことを色相環といふ。色相環で互いに向き合っている色は補色である。

○同じ色でも、周囲の色によって違った感じに見えることがある。この現象を、色彩対比といふ。



・明度対比：同じ明度の色も、暗い背景の上では明るく、明るい背景の中では暗く感じて見える。

・色相対比：同じ色相の色も、背景の色相の違いで、色相の感じが違って見える。

・彩度対比：同じ彩度の色も、低い彩度の背景の中では鮮やかさを増し、高い彩度の中ではにぶく見える。

【色について】

(1)どんな色を混ぜても作ることができない色をなんというか。 ( )

(2)《表1》は(1)についてまとめたものである。《表1》の空欄をうめなさい。

《表1》

名前	3つの色(カタカナで)	加法混色 or. 減法混色
色料の三原色		

(3)色の三要素について、①～③にあてはまるものをア～ウから選びなさい。

①色合い ②明るさ ③あざやかさ ア 色相 イ 明度 ウ 彩度 ①( ) ②( ) ③( )

(4)《表2》は色の種類についてまとめたものである。《表2》の空欄をうめなさい。

名前	色の説明
無彩色	彩度が低い色(黒, 灰色, 白のみ)
	無彩色以外
純色	
	純色に白を混ぜた色
	純色に黒を混ぜた色
濁色(中間色)	

(5)色相環において、互いに向き合っている色をなんというか。 ( )

(6)①～③にあてはまる色彩対比をア～ウから選びなさい。

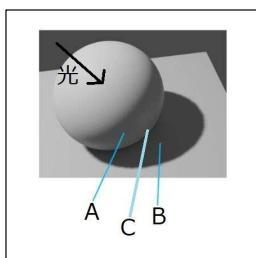
①同じ明度の色も、暗い背景の上では明るく、明るい背景の中では暗く感じて見える

②同じ色相の色も、背景の色相の違いで、色相の感じが違って見える

③同じ彩度の色も、低い彩度の背景の中では鮮やかさを増し、高い彩度の中ではにぶく見える

ア 明度対比 イ 色相対比 ウ 彩度対比 ①( ) ②( ) ③( )

①A～Cにあてはまる言葉を答えなさい。



②次の文章で、カッコ内から正しいものを選び丸で囲みなさい。

(1)白いものはすべての光を( 反射 ・ 吸収 )する。

(2)赤いものは赤い色の光だけを( 反射 ・ 吸収 )する。

(3)黒いものはすべての光を( 反射 ・ 吸収 )する。

①	A:	B:	C:	②	(1) ( 反射 ・ 吸収 )	(2) ( 反射 ・ 吸収 )	(3) ( 反射 ・ 吸収 )
---	----	----	----	---	-----------------	-----------------	-----------------

(1) 日本の春の伝統色を 6 つ答えなさい。

(2) 日本の夏の伝統色を 6 つ答えなさい。

(3) 日本の秋の伝統色を 6 つ答えなさい。

(4) 日本の冬の伝統色を 6 つ答えなさい。

(1)
(2)
(3)
(4)

## 【色について】

(1)どんな色を混ぜても作ることができない色をなんというか。 (三原色)

(2)《表1》は(1)についてまとめたものである。《表1》の空欄をうめなさい。

《表1》

名前	3つの色(カタカナで)	加法混色 or. 減法混色
色光の三原色	レッド, グリーン, ブルー	加法混色
色料の三原色	シアン, マゼンタ, イエロー	減法混色

(3)色の三要素について、①～③にあてはまるものをア～ウから選びなさい。

①色合い ②明るさ ③あざやかさ ア 色相 イ 明度 ウ 彩度

①(ア) ②(イ) ③(ウ)

(4)《表2》は色の種類についてまとめたものである。《表2》の空欄をうめなさい。

名前	色の説明
無彩色	彩度が低い色(黒, 灰色, 白のみ)
有彩色	無彩色以外
純色	各色相の中でもっとも彩度が高い色
明清色	純色に白を混ぜた色
暗清色	純色に黒を混ぜた色
濁色(中間色)	純色に灰色を混ぜた色

(5)色相環において、互いに向き合っている色をなんというか。 (補色)

(6)①～③に当てはまる色彩対比をア～ウから選びなさい。

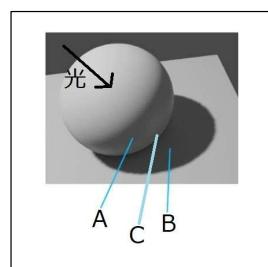
①同じ明度の色も、暗い背景の上では明るく、明るい背景の中では暗く感じて見える

②同じ色相の色も、背景の色相の違いで、色相の感じが違って見える

③同じ彩度の色も、低い彩度の背景の中では鮮やかさを増し、高い彩度の中ではにぶく見える

ア 明度対比 イ 色相対比 ウ 彩度対比 ①(ア) ②(イ) ③(ウ)

①A～Cに当てはまる言葉を答えなさい。



②次の文章で、カッコ内から正しいものを選び丸で囲みなさい。

(1)白いものはすべての光を(反射・吸収)する。

(2)赤いものは赤い色の光だけを(反射・吸収)する。

(3)黒いものはすべての光を(反射・吸収)する。

①	A: かげ A:影	B: かげ B:影	C: 反射光	②	(1) (反射・吸収)	(2) (反射・吸収)	(3) (反射・吸収)
---	--------------	--------------	--------	---	-------------	-------------	-------------

(1) 日本の春の伝統色を6つ答えなさい。

(2) 日本の夏の伝統色を6つ答えなさい。

(3) 日本の秋の伝統色を6つ答えなさい。

(4) 日本の冬の伝統色を6つ答えなさい。

(1) 桜色, 紅梅色, 若葉色, 山吹色, 董色, 一重梅

(2) 若竹色, 萱草色, 露草色, 薄浅葱, 苗色, 杜若色

(3) 枯葉色, 龍胆色, 栗皮色, 群青色, 柿色, 茜色

(4) 椿色, 白梅色, 千歳緑, 消炭色, 薫色, 朱色